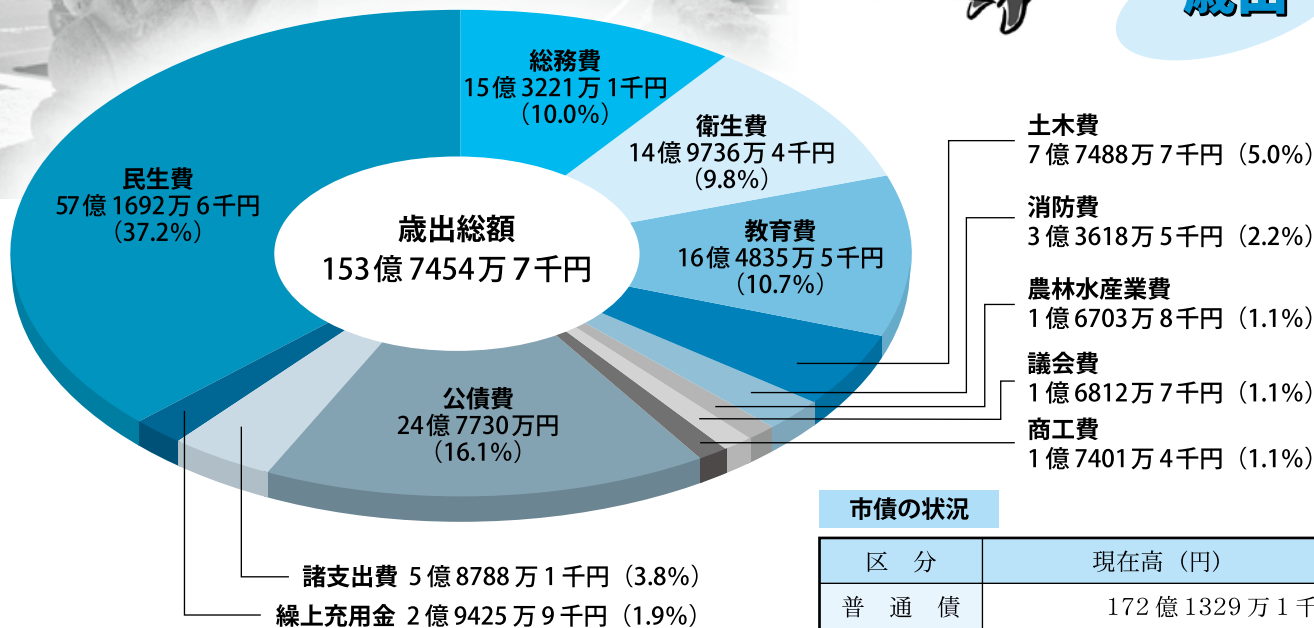


# 平成22年度決算



## 歳出



### 市債の状況

区分	現在高(円)
普通債	172億 1329万 1千
災害復旧債	0

### 市税の負担状況

税目	収入済額(円)	1世帯あたり負担額(円)	市民1人あたり負担額(円)
市民税	17億 8601万 6千	10万 6千	4万 3千
固定資産税	22億 8150万 8千	13万 6千	5万 5千
軽自動車税	1億 600万 9千	6千	3千
市たばこ税	2億 2366万 7千	1万 3千	5千
市税総額	43億 9720万	26万 1千	10万 7千

### 平成22年度決算に基づく健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断基準	3.29	※ (5.70)	19.1	136.7
早期健全化基準	13.54	18.54	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	35.00	35.0	-

※連結実質赤字比率は、比率が-（マイナス）時には数値としても現れないため、黒字の比率を表示。

### 平成22年度決算に基づく資金不足比率

	水道事業会計	自動車運送事業会計	公共下水道事業特別会計
資金不足比率	-	0.2	-
経営健全化基準	20.00	20.00	20.0

※資金不足比率は、比率が-（マイナス）のため、-表示。

## 小松島市の健全化判断比率・資金不足比率について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、毎年度、前年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率の公表を行っております。健全化判断比率、資金不足比率が一定の基準以上となった場合は財政健全化計画および財政再生計画の策定等が義務付けられています。

平成22年度決算に基づいた各指標の算定の結果、平成22年度健全化判断比率はいずれも早期健全化基準、財政再生基準を下回り、資金不足比率についても各企業会計において経営健全化基準を下回りました。

指標の説明など詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。